

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅲ 26 (10)	今後も”真の要望”を把握していきたいと考えている。行動障害の原因を記録し、個別ケアに繋げると共に、各活動の「できそうなこと」等をアセスメントに残し、より具体的な短期目標、長期目標に繋げていく予定である。	・真の要望を把握し、より具体的な短期目標、長期目標になるように努める。	・センター方式の各シート(D-1・D-2・E)を活用し、ケアプランに繋げる。	12 ヶ月
2	Ⅳ 40 (15)	昼食と夕食をホームで作らなくなり、下ごしらえの機会が減っている。今後も「家庭的」と言うホームの良さを活かすために、調理の下ごしらえの機会を増やす方法を検討していく予定である。	・調理の下ごしらえの機会を増やす。	・以前と同じようにもやしの根切り等、調理の下ごしらえが出来るよう、厨房職員と連携しながら日常に取り入れる。 ・昼食やおやつ作りを楽しむ時間を設ける。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月